

新型インフルエンザが猛威を振るう中、今後新たな感染が拡大することも予想され、企業の事業活動への影響が懸念されます。「従業員が集団感染したら…」そのような時、事前の被害想定とリスク評価をしっかりと認識し、指揮命令系統の確立など緊急時の対応体制を考えていく必要があります。

事業継続能力自己診断チェックリスト

- Q.地震や水害、火災などの緊急時に従業員の安全や健康を確保するための防災計画を作成していますか?
- Q.事業に必要なすべての物資(設備、資材、燃料など)について、リストを作成して管理していますか?
- Q.事業を中断した場合の損失額がどの程度になるか分かりますか?
- Q.情報のコピー又はバックアップを定期的にとっていますか?
- Q.操業に不可欠なコンピュータ等のIT機器が故障等で使用できない場合の代替方法がありますか?(出典「BCP策定のためのヒント」より抜粋 中小企業庁 編)



BCP(事業継続計画)とは…

BCP(事業継続計画)とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。

◆日時 **11月18日(水)** 13時30分～15時30分

◆会場 **津商工会館5階会議室**

- 講師 (株)プレジデントワン 執行役員 牧野 春彦 氏
デライトコンサルティング(株) 代表取締役 近藤 圭伸 氏
- 定員 **30名**(定員になり次第、締め切らせていただきます)
- 申込方法 裏面受講申込書に必要事項をご記入の上、下記の申込先へFAXにてご送付下さい。
- お願い キャンセルの取扱いは、開講日の3日前までとさせていただきます。

受講無料!!

お申込先 津商工会議所 中小企業相談所 担当:森下
TEL059-228-9141 FAX059-228-7317

共催 津商工会議所中小企業相談所
津商工会議所交通運輸自動車部会・津商工会議所中小企業委員会

災害・人事労務・金融・事業承継・相続…リスク管理と対応
新型インフルエンザ対策とBCP(事業継続計画)セミナー

プログラム

第1部 新型インフルエンザ

- 新型インフルエンザとは
- 取引先への影響
- 従業員への影響(就業制限期間中の賃金等の対応)
- 契約事項への影響

第2部 BCP (事業継続計画)

- BCPの概要
- なぜBCP策定が必要なのか
- 中小企業が最低限やるべきことは何か
- 事業継続に必要な各テーマに関して
 - ・人事労務(解雇等の雇用問題)・金融リスク(資金繰り)・事業承継(自社株高騰など)

※プログラムは変更する場合がございます。ご了承下さい。

Lecturer Profile

講師プロフィール

(株)プレジデントワン

執行役員 牧野 春彦 氏

1967年生まれ

事業・資金・海外戦略、事業承継・相続等の様々なテーマと危機管理に対応できるコンサルタント。

また、製造・建設・不動産・アパレル・医療機関・IT産業などの中堅・中小企業の顧問先を抱える。

最近では、事業再生の依頼も多い。

デライトコンサルティング(株) 代表取締役 近藤 圭伸 氏

1965生まれ 社会保険労務士、中小企業診断士

株式会社デンソー勤務の後、監査法人トーマツのコンサルティング部門で、人事・賃金コンサルタントとして、さまざまな業種・規模にわたる企業のコンサルティングを経験。現在では、中小・中堅企業に特化した、人事賃金制度の構築・運用支援、人事労務相談並びにキャリアコンサルティングを数多く実施。

平成11年デライトコンサルティング(株)を設立。平成21年社会保険労務士法人デライトコンサルティング設立。

「新型インフルエンザ対策とBCP(事業継続計画)セミナー 11/18」申込書
FAX059-228-7317

事業所名			
参加者名			
TEL		FAX	

ご記入いただいた情報は津商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。